

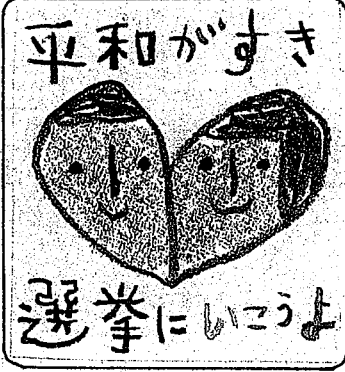
ひめだ高松ニュース

日本共産党 和歌山市公議員

No.1253

19.7.16

21日は、参議院選の投票日です



21日の日曜日は、統一地方選と連続して行われるイノシシ年の参議院選挙の投票日。元号が変わった最初の国政選挙です。奮闘したいようお誘いあわせのうえ、投票に行きましょう。

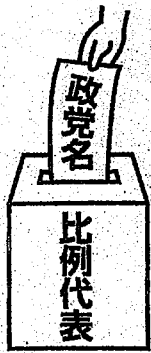
参院選挙の投票方法は、この2回の投票です

1番めは



①選挙区は候補者名で

2番めは



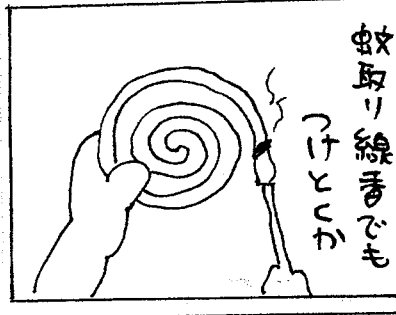
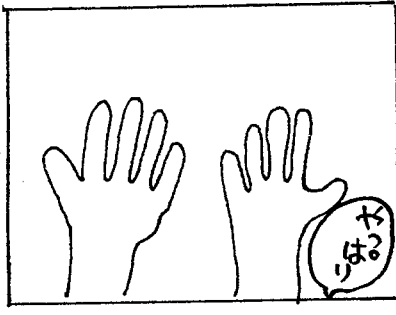
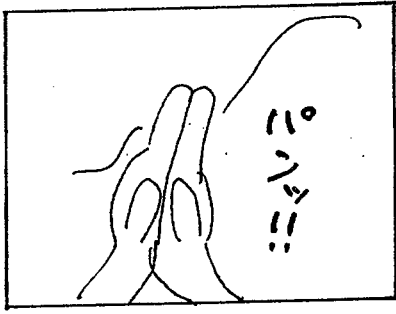
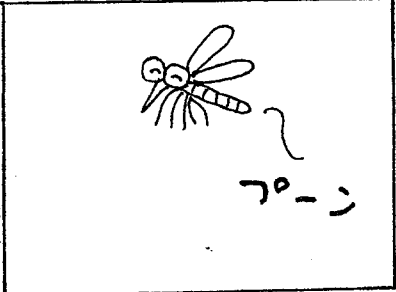
②比例代表は政党名で

比例代表の投票は、比例代表候補者名でも投票できます。

フリの人々



<1036>



6月定例会議会報告 スカイタウンにも3億赤字

スカイタウンの6月市議会でも、ひめだはスカイタウンについてが丘について一般質問。

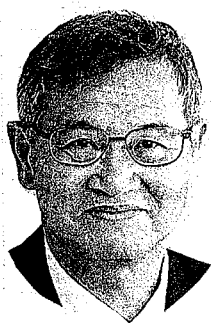
スカイタウンについてが丘の土地造成事業は55年度の事業計画が策定された29億田をかけ、8年度から土地分譲販売を開始。01年度は3年度で7697区画の分譲開始したものの、30年度末の取返は306区画で売却額4億7千万円。大規模施設用地は保国や八幡を確保し、三ノ宮ロープウェイは売却

額1億の繰上り7千万円。累積赤字は1億7千万円を合わせ

今週のフリ人々

(7月19日)

かが家の夏蚊取り線香が、スミダの種を育てた扇風機を売りにして暑さをしのぎたいと、蚊取り線香を点けてから入って1週間が、プーンと蚊が飛んできます。蚊は百発百中と言えませんが、蚊取り線香を点けて10分ほど経つと蚊が飛んできません。蚊取り線香を点けて10分ほど経つと蚊が飛んできません。蚊取り線香を点けて10分ほど経つと蚊が飛んできません。

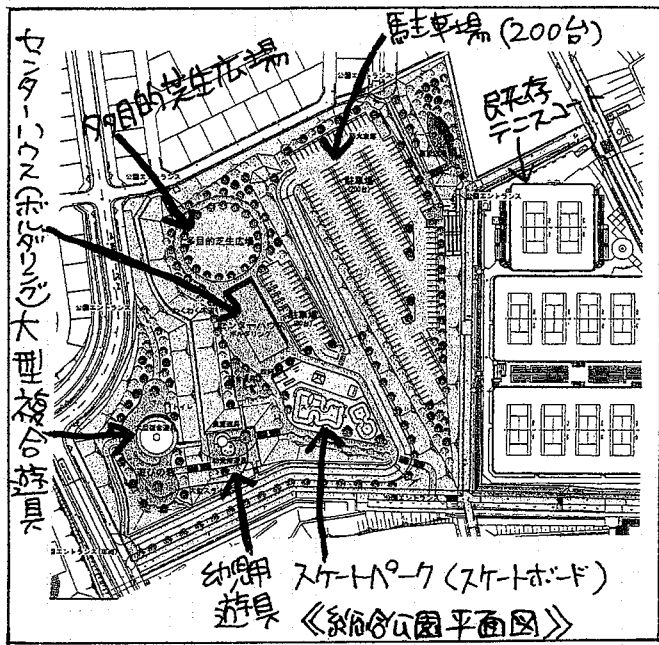


ひめだ高松

た実質負債5億田に對し、販売用土地の売却収入見込みが2億田のため、即座に赤字に転じている。5年度は赤字に転じます。赤字は無理なものでないかと、ご意見を伺います。

り線香を点けて10分ほど経つと蚊が飛んできません。蚊取り線香を点けて10分ほど経つと蚊が飛んできません。蚊取り線香を点けて10分ほど経つと蚊が飛んできません。蚊取り線香を点けて10分ほど経つと蚊が飛んできません。蚊取り線香を点けて10分ほど経つと蚊が飛んできません。

スカイ タウン 45億3千万円の総合公園



おは、ついでにミニスーパーの駐車場の不足の解消や未利用地の商業用地の活用を理由に総合公園を計画。200台の駐車場、多目的広場やスケートボードパーク、ボルダリング、グライダーリング施設を備えたセンターハウス、大型遊具などです。

設計費に9億9千万円、土地購入費に35億4千万円を見込んで、とのこと。ちなみにミニスーパーには72億円つぎこんでいます。こんな無計画な事業は進めるべきではありません。

2019 平和のための
戦争展 **わかやま**
いよいよおきます!!
7月27日(土)、28日(日)
10時~17時 10時~13時
プラザホープ
(入場無料)

7/27 講演会 「ビキニ事件」で日本の戦後 講師 原研太郎氏
(4Fホール)
展示 2Fキッズ「ゴジラ」展示
主催 戦争展わかやま実行委員会

こんなときは 日本共産党です

日本共産党創立70周年

7月15日、日本共産党は創立70周年を迎えました。日本共産党が創立された1922年の日本は、国を統治するおのづかの権限を天皇が握る専制政治

の時代でした。働く人たちの法律の保護はほとんどなく、劣悪な労働条件と低賃金、過酷な長時間労働を強いられました。女性には参政権をはじめ政治的権利はありませんでした。党は創立とともに非法にすく容赦ない弾圧で数多くの先輩が逮捕・投獄され、拷問で命まで奪われました。し

かし、決して屈することなく戦争反対と国民主権の旗を降ろしてまいりました。このたたかひの先駆性は、戦後、主権在民と戦争放棄を原則とする日本国憲法制定のほか、男女の普通選挙権や権利を守る労働法制が実現したことなどに示されています。

潮流

「闘争」「死」と刻まれたコンパクト。19.7.15日刊 自身を映し出す激しい文字。それは、どんな弾圧にも屈せずたたかい抜く覚悟の証しだったのでしょ

の友社から出版されました。喜美と同じ会社に勤めた著者の玉川寛治さんは戦前帰りに勤く今のアベ政権に対する危機感があったといえます▼「人権のかけらもない治安維持法によって多くの国民が犠牲になった。それを反省するところか憲法だ」といって恥じない政権に抗し、喜美たちのたたかひを受け継ぐ決意を込めた「足跡への反響は大きく、わが身に引き寄せた感想も▼

ストライキを指導。追撃も恐れず、日本共産党に入党しました▼世界中の労働組合が集まった国際会議では日本の女性労働者を代表して演説。より良い働き方や社会をめぐりすくく情熱を傾けながら、時の暗黒政府にすくく検挙・獄死させられました。わがかわかぬ生きた▼その短くも誇りある生涯をまよめた『飯島喜美の不屈の青春』が最近、学習

日本の歴史のなかで反戦平和と民主主義の旗を掲げつづけてきた党は、きまぐれ創立70周年を参院選のすなわかに迎えました。闘争につながらる勢力とのつばぜり合いのなかで、時代をむく開いてきた先人の声に聞きこらるべきです。いまこそ、日本共産党を魂を呼び起せ。

赤旗 日刊紙
日曜 497円/月
9300円/年